



## 検査情報月報 6月号 ▶ 概要版 ◀



▶ 横浜市衛生研究所では、所内で実施した試験検査などを検査情報月報で解説しています。

### 【トピックス】市販サプリメント中の残留溶媒について

▶ サプリメントは医薬品と同様に品質や安全性を守る必要があると考えます。当所では、日本薬局方を参考にして、特に黒や赤、青など濃く着色されている製品、コーティング剤や動植物エキス末を原材料とする製品について、残留溶媒の一斉分析を行いました。

**主な結果** ▶ 29製品中、活性炭を含有する8製品から**ベンゼンが検出**され、コーティング剤及びミカンのエキスを含有する5製品から**メタノールやヘキサンが検出**されました。▶ 麻及び竹由来の活性炭からそれぞれ約29 µg/g、140 µg/gの**ベンゼンが検出**されました。

### 劇症型溶血性レンサ球菌感染症検査結果（2021年）

▶ この感染症は溶血性を示す A 群等のレンサ球菌によって引き起こされます。基礎疾患の有無に関わらず突然発病する例があり、軽度な初期症状から、非常に急激かつ劇的に症状が進行し、ショック状態から死に至ることも多い感染症です。

**主な結果** ▶ 市内医療機関から保健所へ届出があった20事例から分離された菌株25株が搬入されました。▶ **A群は8事例、B群は4事例、G群は8事例**でした。高齢者に多く発症する傾向があるものの、20代の若年者にも発症がみられました。

### 家庭用品検査結果（令和3年度）

▶ 家庭用品とは、衣料品や洗剤など私たちが日常生活で使用している生活用品のことを言います。「有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律」に基づき検査を行っています。

**主な結果** ▶ 市内販売店で購入した61検体について、延べ440項目の検査を実施しました。▶ **規制基準を超えた検体はありません**でした。

### 水道水質検査の神奈川県外部精度管理調査への参加結果（令和2年度・令和3年度）

▶ 神奈川県水道水質管理計画に基づき実施される精度管理調査に参加して、水質検査に係る技術水準の向上、検査体制の改善を通じて、検査の信頼性の確保に努めています。

**主な結果** ▶ 令和2年度の対象検査項目は「ジェオスミン」、「2-メチルイソボルネオール」、「鉛及びその化合物」、令和3年度は「クロロ酢酸」、「ジクロロ酢酸」、「トリクロロ酢酸」、「鉄及びその化合物」でした。▶ 有機物、無機物ともに**変動係数は規定値を超えていません**でした。また、**Zスコアも良好な結果**でした。

### 横浜市衛生研究所WEBページ情報（令和4年5月）

▶ 当 WEB ページでは、感染症、保健、食品衛生、生活環境衛生、薬事などの情報を提供しています。

**主な結果** ▶ アクセス順位5位は「**痘瘡(天然痘)について**」、7位は「**サル痘について**」でした。